

空き家にしない、 空き家を放置 しないために

近年、全国的に空き家が増加しています。管理されず放置された空き家は、防災・衛生など多くの面で周囲に悪影響を及ぼすことから社会問題となっています。今号では、柳井市の空き家の状況と取り組みを紹介します。



柳井市の空き家状況

空き家とは「居住、使用されていないことが常態化し、おおむね1年以上適切に管理されていないもの」とされています。

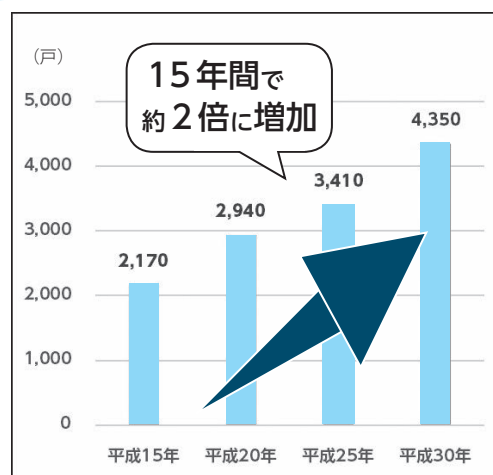
市内の空き家戸数は増加の一途をたどっており、平成15年からの15年間で約2倍に増加しています。これを空き家率に換算すると23.3%で、県内13市中最も高い数値です。



尾の上自治会 自治会長 **井向さん**

定期的に見回りを行うなどして空き家の把握に努めていますが、年々空き家の増加を感じています。多くの場合、親族などが庭木の剪定や掃除などの管理を行っていますが、なかには庭木が道路にはみ出すなど管理が不十分なものや、そもそも管理されていない空き家があります。そのようなときは所有者が分かれば連絡のうえ管理をお願いし、分からない場合は市に所有者の確認や連絡を依頼しています。

市の空き家戸数



住宅・土地統計調査(総務省)より

市の空き家率※

※ 空き家率…空き家数/市内住宅総数

23.3%

- ▼県内13市中最高値
- ▼市内全住宅のうち約1/4が空き家
- ▼全国の空き家率13.6%



▲老朽化し外壁が剥がれた空き家



▲道路にはみ出し通行を妨げる庭木

空き家は多くのリスクを抱えています

空き家は所有者だけでなく、周辺地域にもさまざまなリスクをもたらします。



所有者のリスク

- ▼不審者の侵入による家財の盗難や家屋への放火
- ▼屋根瓦の落下や壁の倒壊などで事故が発生した場合、責任を問われる場合がある など



地域のリスク

- ▼老朽化や地震などによる建物倒壊の恐れ
- ▼ごみの不法投棄や害虫の発生、野生動物の棲みつきによる環境悪化など



▲倒壊しそうな空き家



◀空き家にできたスズメバチの巣

相談事例を紹介します

空き家は所有者による適切な管理などが大切ですが、それが難しい場合はどのようにしたらよいのでしょうか。ここでは空き家に関する市などへの相談事例を紹介します。

1 相続問題に直面したAさんの事例



司法書士へ相談しました

Aさん 親類が亡くなり空き家を管理することになりましたが、仕事があり管理は困難なため売却しようと不動産会社へ相談しました。すると亡くなった人には子どもがおらず、兄弟や甥、姪など多くの人が相続の権利を持っており、その整理をしないと売却の手続きができないことが分かりました。権利を持つ人の多さに個人で対応することは難しいと考え、司法書士に手続きをお願いし、無事に終わることができました。

山口県司法書士会

岩国支部長(柳井地区管轄)
よしひろ
吉弘さん



土地と家の登記をしていない場合、相続者が増え手続きに要する時間や費用が膨大になってしまうことがあります。そうなる前に、司法書士に相談してください。

●問い合わせ 山口県司法書士会
☎ 083-924-5220

2 売却したBさんの事例



不動産会社へ相談しました

Bさん 20年以上前に今の家を建てました。当時は両親と私たち夫婦、子ども2人の6人家族であったため大きな家を建てました。現在は両親と妻が亡くなり、子どもは県外で暮らしているため1人で生活しています。今の家は1人暮らしにはあまりに広く管理に不安があり、家を売却して子どもと同居することを考えました。不動産会社へ相談すると、家の状態などから判断して売却可能だと言われ、無事に売却することができました。

山口県宅建協会

柳井支部長 かずえ
主計さん



空き家を賃貸に出したい、売却したいなどの相談に応じています。築年数が経過したものでも構いませんので、まずは相談してください。

●問い合わせ
山口県宅地建物取引業協会柳井支部
☎ 2389

3 解体したCさんの事例



市へ相談しました

Cさん

両親が亡くなり実家が空き家になりました。時間のあるときに庭木を切るなど最低限の管理をしていましたが、瓦が落ちたことから急速に老朽化が進み倒壊の危険を感じるようになりました。道路に面した場所にあるため、早急に解体したいと考え解体業者に相談したところ、市で解体費を補助していることを知りました。早速市へ相談し、費用の一部補助を受け解体することができました。



▲解体前



▲解体後



都市計画・建築課
西本 建築担当課長

近年、空き家の増加とともに市民の皆さんの関心が高まっており、空き家に関する市への相談件数は年々増加しています。市においても、さまざまな対策を講じています。

空き家セミナーを開催しました

10月27日(水)、市役所にて空き家セミナーとして、空き家の利活用講座や弁護士、司法書士、宅地建物取引士による個別相談会を実施しました。参加者からは「いきなり弁護士や司法書士の事務所に行くのは敷居が高い。気軽に話ができて良かった」という声をいただきました。なかには県外から来柳し、実家の利活用について相談する人も見



受けられました。市では空き家の利活用を検討する人の助けとなるよう、定期的に空き家セミナーを開催する予定です。

空き家等実態調査を実施しています

株式会社ゼンリン(市委託業者)が市発行の調査員証を携行し、外観目視により実施しています。

写真撮影や近所の人に話を聞くことがありますので、ご理解とご協力をお願いします。

○調査期間

12月末まで(予定)



空き家所有者は適切な管理をお願いします

家は空き家にしないことが第一です。空き家にならないよう、現在の家の将来について活用方法や売却などを含めて考えておきましょう。やむを得ず空き家になってしまった場合は、定期的な掃除や庭木の剪定など適切な管理をお願いします。

所有する空き家や近所の空き家について、管理方法や利活用方法などの心配ごとがあれば気軽に相談してください。

●問い合わせ 都市計画・建築課

☎22111 内線 235



令和3年度 柳井市功労者表彰

11月22日(月)、柳井市役所で令和3年度柳井市表彰式を挙行し、柳井市の発展に功績のあった方を表彰します。本年度の市功労者は、次の方々です。

●問い合わせ 総務課 ☎2111 内線 430



いちかわりょうこ

市川良子さん 83歳

平成23年から10年間、阿月地区婦人会長を務められ、婦人会活動を通じて社会教育活動に積極的に取り組まれるなど、婦人会活動の振興、社会教育の普及、充実に尽力されました。また、平成23年から10年間、阿月地区社会福祉協議会理事を務められ、地域福祉の向上に寄与されました。



しんたにきみよ

新谷君代さん 80歳

平成21年から12年間、日積地区婦人会長を務められ、婦人会活動を通じて社会教育活動に積極的に取り組まれるなど、婦人会活動の振興、社会教育の普及、充実に尽力されました。また、平成20年から13年間、日積地区社会福祉協議会理事を務められ、地域福祉の向上に寄与されました。



まきもとまさお

槇本正男さん 77歳

平成14年7月に柳井市農業委員会委員に選任され、19年余にわたり地域農業の振興に尽力されるとともに地域の農業者のリーダーとして活躍されています。また、平成26年から6年間、柳井市農業委員会会長として、農業委員会の運営等に尽力されるなど柳井市の農業振興に寄与されました。

柳井市バドミントン協会

昭和58年12月に設立され、その後小学生大会を開催し、小学生の競技力強化に大きく寄与されました。これまでのバドミントン競技の普及活動を通じ、数々のトップアスリートを育成された功績は顕著です。





今年の新成人の対象は平成12・13年生まれの297人。この日はそのうち127人が出席しました。

晴れ着姿で新たな門出 —柳井市成人祝賀式—

延期されていた令和3年柳井市成人祝賀式が10月23日(土)、サンビームやないで開催されました。

式典では井原市長が「これだけの同級生が一同に集うのはこれからもおそくないこと。若い力で多くのことに挑戦するとともに、家族への感謝の気持ちを大切にしてください」とお祝いを述べました。また新成人を代表して、河岡諒子さんと綿野和也さんが抱負を発表しました。

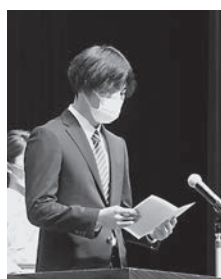
マスクの着用や例年行われていた式典後の懇親会の中止など新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じた上で実施され、式典終了後には中学校時代の恩師によるメッセージ動画が上映されました。新成人の皆さんはなごやかな雰囲気の中、友人との久しぶりの再会を喜びあいました。



かわおかりょうこ
河岡諒子 さん

県外の大学に進学しさまざまな経験をする中で、ふるさと柳井への思いを再確認しました。卒業後は地元に戻り、現在学んでいる防災の知識を生かして人を守る仕事につきたいと思います。恩師からの「夢をあきらめない」という言葉を胸に、夢と希望を持って進んでいきます。

新成人の抱負(要旨)



わたのかずや
綿野和也 さん

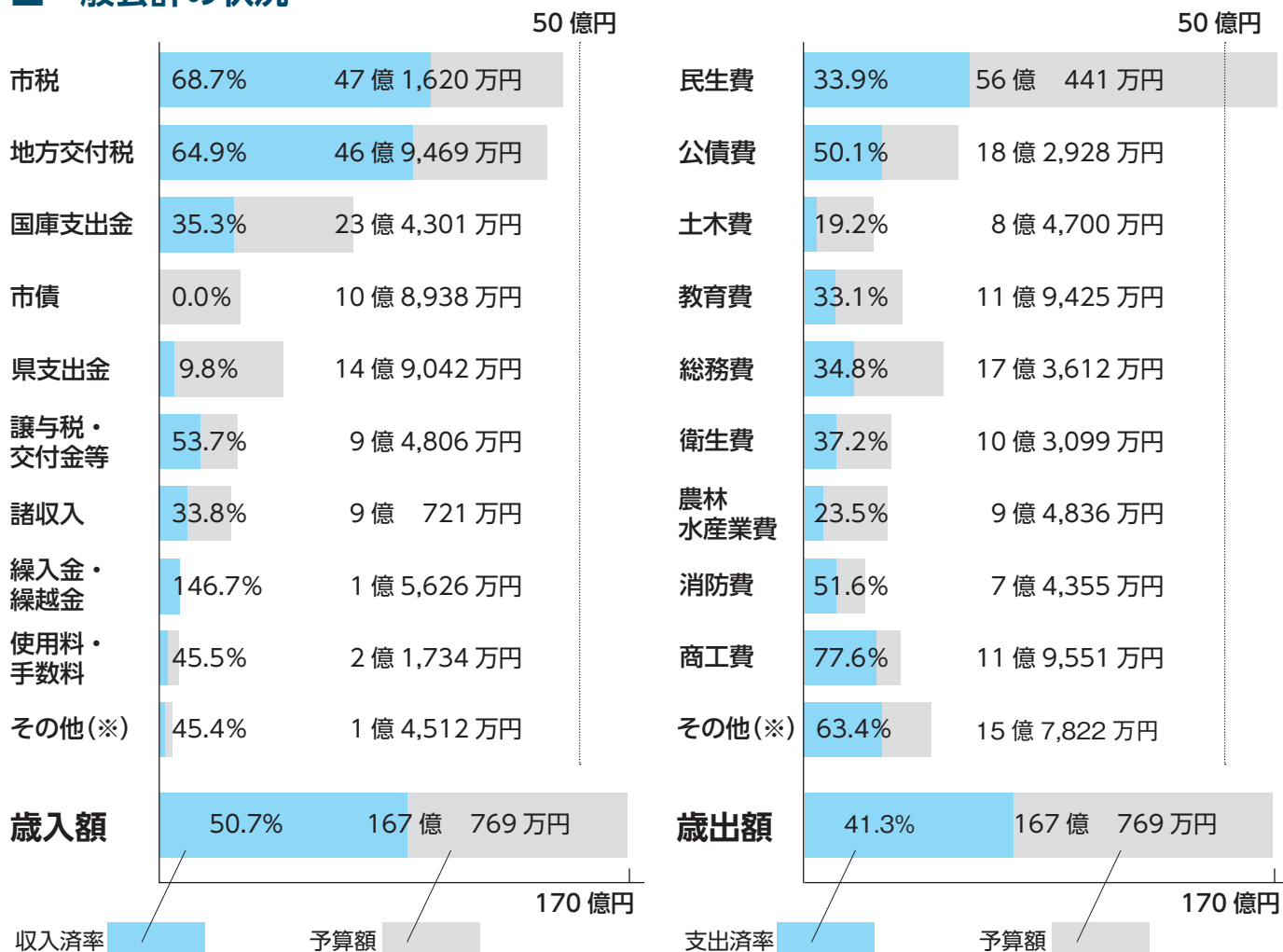
昨年6月、時に命を奪う「あおり運転」が厳罰化されましたが、こうした危険な運転は心にゆとりがないために起こるものだと感じています。私は苦しい時こそ心にゆとりを持ち、周りの人を思いやる人になれるよう精進していきます。

令和3年度上半期 財政公表

(令和3年4月～9月)

本市の令和3年度上半期財政状況を地方自治法第243条の3第1項の規定に基づきお知らせします。9月末現在の一般会計予算は、4月・6月・8月・9月補正により当初予算と比べ14億7,469万円増加し、167億769万円となっています。

■一般会計の状況



※その他は分担金・負担金、財産収入、寄附金の合計です。

※その他は議会費、労働費、災害復旧費、諸支出金、予備費の合計です。

■特別会計の状況

区分 会計名	令和3年度予算額 A	歳入		歳出	
		収入済額 B	比率(%) B/A	支出済額 C	比率(%) C/A
国民健康保険事業会計	42億7,530万円	17億5,939万円	41.2	16億9,208万円	39.6
市有林野区事業会計	102万円	103万円	101.2	1万円	0.3
市営駐車場事業会計	369万円	118万円	32.1	119万円	32.4
介護保険事業会計	36億9,923万円	15億7,357万円	42.5	15億969万円	40.8
	(サービス事業勘定)	754万円	338万円	232万円	30.8
後期高齢者医療事業会計	6億7,070万円	2億2,072万円	32.9	2億1,439万円	32.0
合 計	86億5,748万円	35億5,927万円	41.1	34億1,968万円	39.5

次ページへ続く

■出資金等

区 分	金 額
平郡航路有限会社出資金	950 万円
柳井市水道事業出資金	10 億 5,559 万円
柳井地域広域水道用水供給事業出資金	72 億 2,566 万円
柳井市土地開発公社出資金	1,000 万円
(一財)やない花のまちづくり振興財団出捐金	1,000 万円
(株)周防ケーブルネット出資金	2,000 万円
柳井市下水道事業出資金	2 億 8,901 万円
その他の出資金等(30件)	1 億 6,040 万円
合 計	87 億 8,016 万円

■公有財産

区 分	土 地	建 物
行政財産	4,453,776.00 ㎡	182,948.03 ㎡
普通財産	2,250,837.58 ㎡	3,851.15 ㎡

詳しくは財政課ホームページに掲載しています。

URL <https://www.city-yanai.jp/soshiki/7/yosan.html>

■基金

区 分	金 額
財政調整基金	22 億 5,371 万円
減債基金	2 億 7,687 万円
教育基金	7,773 万円
地域福祉基金	1 億 8,497 万円
公共施設整備基金	8 億 3,603 万円
ふるさと振興基金	3 億 2,016 万円
その他の基金	21 億 9,204 万円
合 計	61 億 4,151 万円

■市債

一般会計／162 億 9,720 万円

■一時借入金

なし

●問い合わせ 財政課 ☎② 2111 内線 442

水道事業の業務状況

地方公営企業法第40条の2第1項の規定に基づき、柳井市水道事業の業務状況を公表します。

●問い合わせ 水道課 ☎② 2111 内線 640

令和2年度決算の概要(令和2年4月～令和3年3月)

■事業概要

給水戸数	年間総配水量	建設改良事業費
13,093 戸	3,172,629 ㎡	2 億 1,485 万円

■収益・費用

収益	営業収益	6 億 8,695 万円
	営業外収益	3 億 8,026 万円
	計	10 億 6,721 万円
費用	営業費用	9 億 6,685 万円
	営業外費用	4,462 万円
	特別損失	36 万円
	計	10 億 1,183 万円
当年度純利益		5,538 万円

■資産・負債・資本

資産	固定資産	58 億 2,283 万円
	流動資産	15 億 163 万円
	計	73 億 2,446 万円
負債・資本	負債	37 億 3,053 万円
	繰延収益	12 億 6,611 万円
	資本金	17 億 9,276 万円
	剰余金	5 億 3,506 万円
	計	73 億 2,446 万円

令和3年度上半期(令和3年4月～令和3年9月)

■事業概要

給水戸数	給水人口	配水量	配水管整備
13,139 戸	24,073 人	1,562,873 m ³	813.8m

■収益・費用

収益	営業収益	3 億 3,316 万円
	営業外収益	1 億 6,156 万円
	特別利益	0 万円
	計	4 億 9,472 万円
費用	営業費用	3 億 5,804 万円
	営業外費用	2,012 万円
	特別損失	0 万円
	計	3 億 7,816 万円
当期純利益		1 億 1,656 万円

■資産・負債・資本

資産	固定資産	57 億 4,772 万円
	流動資産	15 億 386 万円
	計	72 億 5,158 万円
負債・資本	負債	35 億 5,031 万円
	繰延収益	12 億 3,145 万円
	資本金	18 億 5,130 万円
	剰余金	5 億 196 万円
	未処分利益剰余金	1 億 1,656 万円
	計	72 億 5,158 万円

下水道事業の業務状況

地方公営企業法第40条の2第1項の規定に基づき、柳井市下水道事業の業務状況を公表します。

●問い合わせ 下水道課 ☎2111 内線 291

令和2年度決算の概要(令和2年4月～令和3年3月)

■事業概要

水洗化戸数	処理水量	建設改良事業費
5,946 戸	1,500,754 m ³	7 億 1,466 万円

■収益・費用

収益	営業収益	3 億 4,679 万円
	営業外収益	7 億 9,327 万円
	特別利益	82 万円
	計	11 億 4,088 万円
費用	営業費用	9 億 7,397 万円
	営業外費用	1 億 3,933 万円
	特別損失	2,758 万円
	計	11 億 4,088 万円
当年度純利益		0 万円

■資産・負債・資本

資産	固定資産	191 億 1,648 万円
	流動資産	3 億 8,136 万円
	計	194 億 9,784 万円
負債・資本	負債	75 億 370 万円
	繰延収益	75 億 371 万円
	資本金	39 億 3,119 万円
	剰余金	5 億 5,924 万円
	計	194 億 9,784 万円

令和3年度上半期(令和3年4月～令和3年9月)

■事業概要

水洗化戸数	処理水量	建設改良事業費
5,960 戸	786,160 m ³	9,030 万円

■収益・費用

収益	営業収益	2 億 2,243 万円
	営業外収益	5 億 3,536 万円
	計	7 億 5,779 万円
費用	営業費用	6 億 9,866 万円
	営業外費用	5,913 万円
	計	7 億 5,779 万円
当期純利益		0 万円

■資産・負債・資本

資産	固定資産	186 億 714 万円
	流動資産	4 億 305 万円
	計	190 億 1,019 万円
負債・資本	負債	68 億 8,944 万円
	繰延収益	74 億 3,032 万円
	資本金	41 億 3,119 万円
	剰余金	5 億 5,924 万円
	計	190 億 1,019 万円